

第50回 地域の声検討会の概要について

皆さまからいただいた声を受け止め、昨日よりも今日、今日よりも明日の安全レベルを高めるために、今後の業務運営に活かしてまいります。

引き続き、地域の皆さまとの対話を行うとともに、迅速かつ正確な情報公開に努めます。

“地域の皆さまからの声” 827件 をいただきました

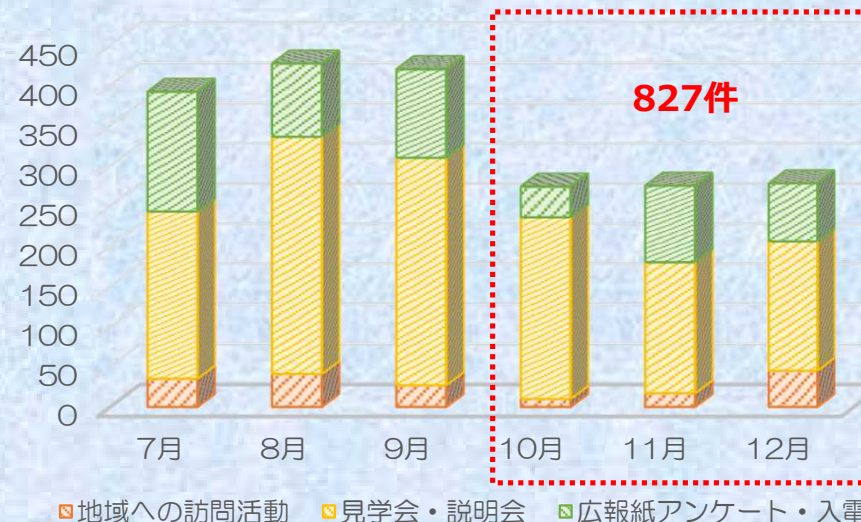
平成30年度
第3四半期

発電所見学会・当社社員による訪問活動・発電所へのお電話・広報紙「ニュースアトム」のアンケートでいただいた声など、皆さまから多くのご意見・ご要望をいただきました。

主な声の内容

- 火災の発生原因が調査中であることはわかるものの、分かったことから適宜公表するという姿勢を見せるべき。
- 東電は、いつも調査結果が完全にわかるまで広報しない。広報戦略・報道対策を完璧に立てるまで発表しないから時間が掛かり、「隠ぺい体質」と言われるのだと思う。改善すべき。
- 工事計画認可の補正書を提出し、具体的な工事完了時期を示したことは前進だと思う。今後は地元同意に向けたプロセスが重要。

いただいた声の件数（平成30年10月～平成30年12月）



今後の活動方針

いただいた声を踏まえ、引き続き、以下の取組に努めてまいります。

- 「ケーブル火災のお詫びと対策」をニュースアトムに掲載する等、マイナス情報に対する対応の見える化。
- ニュースアトムにおいて、親近感を醸成するコンテンツを利用し、読んでいただく機会を更に増やしていくとともに、安全性訴求や原子力の必要性訴求のコンテンツを織り込む。
(返信はがきでの評価を継続)



トークサロンにおける
当社説明の様子